

繁藤月報

〒789-0583

高知県香美市土佐山田町平山 1748

天理教繁藤大教会

Tel 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246

「前会長さん、元気にしてるか？」
これは毎月おちばに帰るたびに、必ず一度は投げかけられる質問です。父である前会長からこの職を譲り受けて早一年半。いやこの場合、まだ一年半しか経っていないと言ったほうが適切でしょうか。まるで、会長職を辞した途端

「縦・横・ナナメ」の人間関係



「子供の冒険」
画 池田澄子（佐岡分教会ようぼく）

に、繁藤の山奥に引きこもっていると皆さんに思われているのかもしれない（笑）。たいていが前会長と交流があった大教会長さんや本部の先生ですが、皆さんそう問いかける中に、微かながら哀愁が漂っているような気がします。そんな様子を傍から見ている、このつながりは上司や部下、同僚や友人とも少し違うものであり、不思議なものだなあと感じます。何れにせよ、有り難く、貴重なるものであることに違いありません。

天理教では、教会系統の人間関係を「縦のつながり」、教区や支部内での教友の関係を「横のつながり」と表します。しかし、世間一般でいう縦の関係、あるいは横の関係とは微妙に異なります。縦は、親と子、先生と生徒、上司と部下のように上下関係のあるもの。横は、友達や同僚、夫婦といった対等な関係のことです。またここに加え、ナナメの関係というものがあります。主に子どもの育成について語られることが多い、親でも教師でもない世代を超えた先輩・後輩の関係のことを指します。近所のおじいちゃん、親戚のお姉ちゃんなどをイメージすると分かりやすいと思います。そしてこの関係は子どもだけに限ったことではなく、趣味などでつながった関係もこれに当てはまり、企業における他部署の先輩・後輩などの関係を指すこともあります。広義のナナメの関係とは「利害関係のない第三者との関係」といえるでしょう。

また最近では、現代社会におけるストレスや生きづらさを回避したり和らげるためにも、このナナメの関係を築くことが大切だと推奨されているのです。家庭（第一）でもない、学校や職場（第二）でもない、ナナメの関係と出会える「第三の居場所（サードプレイス）」の存在が人の心や人生を豊かにするといえます。そう考えると、お道における「ナナメの関係」はどんなものなのか。また対社会に対して、天理教の教会が「サードプレイス」となり得るのか。これからの時代、この問いに向き合うことなくして、お道の明るい未来はないと私は思います。

第三の居場所といえば、先週の九月二十四日に詰所である集いをしました。それは、繁藤につながる天理管内の勤務者や学生さんが一同に会するもので、集まったのは下が小学校低学年から、上はもうすぐ還暦を迎える方というバラエティに飛んだメンバーです。初めての試みで、内容は一言お話をした後皆で会食をするといったものでした。家族や職場、それぞれの所属教会といったコミュニティでの雰囲気とまた一味違う、何とも言えないゆるい雰囲気がとても心地よい、楽しい会となりました。その時のお話で、私は教祖のある逸話篇について触れました。



教祖は、ある時、「この屋敷に住まっている者は、兄弟の中の兄弟やで。兄弟ならば、誰かが今日どこそこ行く。そこに居合わせた者、互いに見合せて、着ている着物、誰のが一番によい。一番によいならば、さあ、これを着ておいでや。又、たとい一銭二銭でも、持ち合わせている者が、互いに出し合って、これを小遣いに持って、さあ行っておいでや。と云うて、出してやってこそ、兄弟やで。」と、お諭し下された。
 （教祖伝逸話篇一六三 兄弟の中の兄弟）

この逸話篇で出てくる「兄弟」とは、「世界一れつは皆きょうだい」との教え・概念がベースにあると思案できます。その世界一れつの中でも、この場にいるお互いは「兄弟の中の兄弟」とも言えるのではないか。例えば、本部神殿の廻廊ですれ違ったときに素通りしてしまうようでは寂しいし、困ったときには扶け合うような関係性でありたいと思います。そして、親里でちようどこの今という時を同じく過ごしている人とのつながり、その中でもこの繁藤の理につながるこの関係を大切にしたいというお願いをして、詰所でのお話を終えました。

この兄弟の中の兄弟という関係性は、ナナメの關係に近いものとも呼べるかもしれません。柵（しがらみ）や利害關係はなけれど、途切れず心のどこかで大切につながっている第三者。先生方の前会長に対する私への問いかけ、また詰所での集いを台にそんなことを思案すると、あらためて教祖の「兄弟の中の

兄弟」という表現に

、言い知れぬ奥深さと味わいを感じずにはいられませんか。

最後に、冒頭の問いかけに対し、改めてこの場をお借りして皆さんにお伝えいたします。安心してください、前会長はすこぶる元気にしています。なんなら、おちばに毎月欠かさず帰ってきているので、飲み会のお誘いがあるものなら、恐らくいそいそと出かけていくはずです。もしかしたら、そういう場も一つのサードプレイスなのかもしれません。ぜひ、遠慮なさらずお声をかけていただきますようお願い申し上げます(笑)。

立教百八十六年十月一日

天理教繁藤大教会長

坂本輝男

【神殿講話】

(秋季大祭) 増井幾博

世話人先生

【修養科生並びにおさづけの理拝戴者講話】

(十月) 河村道興

【教会長神殿当番】

(十月) 紋別・奈井江・百春
(十一月) 日之富・新立・大豊田

【詰所教養掛】

(十月) 田村聡佐
(十一月) 田村省悟

【ひのきしん】

○婦人会詰所ひのきしん

十月二十五日～二十六日(垣生)

【五季づとめ】

今月は五季づとめの月ですので、左記の通り上級の教会を通してお納め下さいますようお願い申し上げます。

記

一、五季づとめ 三、〇〇〇円

※金額が変更になっております。

【教会長夫婦・在籍者の集い】

来る、10月20日、左記の通り大教会において「教会長夫婦・在籍者の集い」を開催いたします。

対象者の皆様方には、一人でも多くご参加頂けますよう、又、各教会から一人だけでもご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

記

日時 10月20日 14時～17時半まで

夕づとめ後懇親会

お供え 千円

※詳細につきましては、別紙(教会のみ)をご覧ください。

【詰所活用委員会】

今年、新たに立ち上がった当委員会では、繁藤詰所をいろんな方が心地よく、大切に長く利用していただけるように、毎月話し合いを重ねています。

詰所一階にアイデアボックスを設置いたしております。色々なお立場の方の意見を頂戴したいと思えます。繁藤につながるみんなの詰所のことを一緒に考えていきましょう！スマー



可投函も可

【主教百八十六年九月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神存にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教
 繁藤大教会長坂本輝男慎んで申し上げます。
 親神様には、だんだんとせいかいどうをしんじつに たすけるもよふばかりするぞや
 との深き親心のまにまに、よろづいさいの眞実をお説き明かし下され、妙なる自
 由のご守護の中に、一れつを陽氣くらしの世界へとお導き下さいます御厚恩の程
 は、誠に有難く勿体ない極みでございます。私共は、いかなる中にも親神様の思
 召をたすね、御満足いただける心ふしんに努めたいと、時向の御用に励ませて
 頂いておりますが、その中にも今日の吉き日は、これの教会にお許し頂く月々の
 御祭日でございますので、只今からおとめ奉仕者一同心を一つに合わせ、座りづ
 とめてをどりをとめて、主教百八十六年九月の月次祭を執り行わせていただ
 きます。御前に寄り集った信者一同、日頃賜る厚き御恵みに感謝を申し上げ
 げ、をちの御心に溶け込みながら朗らかにおうたを唱和し、たすけ一条の決意
 を新たにさせていただきます。私共教会長を始め、ようばく一同は、年祭活動
 三年千日の眞只中にあたって、特に今月にはをいがけ強調の月、それぞれに委ね
 られた使命の重きを心に刻み、己が姿勢を正し、素直にひながたの道を辿って、
 にをいがけ、おたすけ、修理肥に丹精を尽くさせて頂く所存でございます。
 何卒、至らぬところは幾重にもお仕込下さいますして、人々が一段と互い立て合
 い扶け合う世の状をお見せ頂きますよう御守護の程を一同と共に慎んでお願い
 申し上げます。

《繁藤大教会立教百八十六年 九月月次祭 祭典役割》

祭主	大教会長	立花真一郎
指図方	田村辰久	佐々木 恵
扨者	為田基紀	前田 豊
扨者	空閑一将	田村省悟
賛者	佐々木 恵	村上由高
賛者	空閑慶吾	空閑慶吾
男	座りづとめ 大教会長 前大教会長 田村辰久 前田 豊 坂本喜子 川田節夫 佐藤成彦 立花真一郎	てをどり前半 てをどり後半
女	前会長夫人 大教会長夫人 田村睦美 武市まち子 田村睦美 坂本喜子 黒石美佐 田村育与 村 上 綾 空閑一将 佐々木 恵 立花孝一 村 上 修 伊藤正福 村上 誠 藤田 誠 空閑慶吾 秋月真一郎 土居道久 坂井博文 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
地方	藤田一憲 為田基紀 田村久徳 黒石伸子 前会長夫人 大教会長夫人 田村辰久 前大教会長 田村辰久 前田 豊 坂本喜子 川田節夫 佐藤成彦 立花真一郎	
笛	佐藤栄治 村 上 英士 為田紀久男 土居道久 空閑慶吾 伊藤正福 村上 誠 藤田 誠 空閑慶吾 秋月真一郎 土居道久 坂井博文 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
チャンポン	村 上 英士 為田紀久男 土居道久 空閑慶吾 伊藤正福 村上 誠 藤田 誠 空閑慶吾 秋月真一郎 土居道久 坂井博文 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
拍子木	為田紀久男 土居道久 空閑慶吾 伊藤正福 村上 誠 藤田 誠 空閑慶吾 秋月真一郎 土居道久 坂井博文 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
太鼓	安部道郎 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
すりがね	坂本久徳 空閑一教 宮田教一 石川信雄 黒石忠宏 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
小鼓	宮田孝道 田村省悟 黒河明大 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
琴	村上美栄子 佐藤文代 空閑真理代 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
三味線	藤田洋美 為田賢子 宮田みなみ 空閑 都 佐藤明子	
胡弓	佐藤順子 空閑 都 佐藤明子	
神殿講話	大教会長	

トフォンからのアイデアもお待ちしています。

【教会支援部より】

▽大教会年祭活動の一つとして各教会には「仕切り月」を定めて頂きましたが、本年既に勤めて頂いた教会は、報告書をご提出下さいますようお願い致します。

▽全教会一斉論達巡教後の丹精について

各教会には、それぞれの上級教会を通して、又は大教会より「全教会一斉論達巡教後の丹精について」の趣旨文と本部からの年祭活動リーフレット、大教会長様のご挨拶（活動方針ポスター）、大教会公式 SNS お誘い用の名刺、それと併せまして年祭活動の一つとして「よふぼく一斉活動日」がとめられますが、そのポスターと参加票、所属よふぼく名簿、シールを送付いたしましたので、必ずご一読下さいますようお願い致します。

配布物は各教会所属のよふぼく数用意しておりますので、シールをご活用頂いてお届け頂きますようお願い致します。又、名簿につきまは後日回収致しますので、配布欄に配布の有無をチェックして頂き、住所等変更事項がございましたら、赤字にて訂正して頂きますようお願い致します。

【婦人会】

◎みちのだのおはなし会

・日時 11月26日(火) 午後一時～二時
・場所 東講堂

・講師 旭 和世 (御空委員長)

「仕合わせに感謝」

平井直子 (泉道委員長)

「よふきのたね」

※どなたでも入場できます。託児はありません。

駐車場には限りがありますので、なるべく周辺駐車場を利用して頂くか、徒歩でお越し下さい。

【青年会】

「第97回天理教青年会総会」

・日時 11月25日(土) 午前11時
・場所 本部中庭

◎関連行事 (いずれも当日)

▽お話フェスティバル (参加費無料)

『日々常々～新時代を生きる～』

時間 14時～16時

会場 天理大学9号棟ふるさと会館

基調講演講師 松尾真理子 先生

(加古大教会前会長夫人)

その他、応募による弁士のお話し

▽JOYOUS CUP (参加費3,000円)

時間 14時～16時半

会場 天理大学柚之内第1体育館

競技 フットサル

※参加の応募は終了しております。

参加費の一部は、途上国の子どもへ送る

ボール費として寄付されます。

▽キッズパーク (参加費無料)

時間 14時～16時

場所 天理幼稚園 園庭

パフォーマンズ

・シャボン玉 14時～15時

・マジック 15時～15時半

※カフェスペースで飲み物やお菓子を提供して頂きますので、ぜひ家族そろってご参加下さい。

▽後夜祭

本部夕づとめ(17:15)後

場所東西泉水プール広場周辺

※繁藤分会も模擬店を出店させて頂きます。

ご協力お願いいたします。

【少年会】

◎研修員42期生募集

少年会本部では、おぢばでの様々な研修やひのきしんなどの伏せ込みを通して、縦の伝道を活発に推進していく人材を育成します。道につながる多くの若者たちが、この研修を修了し、国内外で少年会活動の中心となって活躍しています。多くの仲間と共に少年会活動について学びたい方は団長までご連絡ください。

募集人数 30名

出願期間 令和5年9月26日～

令和6年2月29日(必着)

出願資格 団長が推薦し、直属教会長が認め

た者・よふぼく(おさづけ拝戴予定の者)も可

◎ちよっと!パット!べんきょう会

ちよっととした時間で、パットと学べる実技の勉強会です。お気軽にご参加下さい。

【をびや】

3件

【初席（8月）】
 大教会 武市 晴道
 北大津 星野 進仁
 城下 藤田 優花

【教会长資格検定講習会（9月）】
 本山 宮田 教一
 本山 宮田 みなみ

大教会 武市 晴道
 北大津 星野 進仁
 城下 藤田 優花
 大教会 佐藤 愛梨
 板櫃 宇山 優菜
 城下 藤田 陸玖

◎お年玉教材
 ピッキーのほんわがバスタオル
 10月25日より頒価 500円

10月26日 はじめてのパネルシアター
 11月26日 鳴り物練習に役立つリズム遊び
 時間 13:00～13:50
 場所 少年会本部 真南棟4階
 参加費 200円
 対象 育成会員
 服装 動きやすい服装



【仕切り月の喜び】

城下 新居浜分教会
 （令和五年九月三日）

【会長さんの声】

今年3月の月次祭に、諭達巡教で大教会長様から御講話をいただきました。ちばの声と大教会長様の思いを聞かせていただき、このお話をコロナ禍で今まで帰会できなかった皆さんにも聞いてもらいたいと思い、その日の内に大教会長様に、仕切り月の9月に再度、御講話をいただく事をお願いいたしました。ありがたい事にすぐご了解いただき、9月の当日には、さらにありがたい事に、奥様とお子様にもお入り込みいただき、教会は華やかで和やかな雰囲気になりました。更に上級城下分教会からも加勢いただき、おつとめの手が揃い、おつとめの手の揃う有難さ、皆が心一つに合わせる陽気な姿、そして、大教会長様のお話を一心に聴く姿、全てがありがたくて、嬉しい楽しい仕切り月となりました。（田村美由紀 会長）